

# こどもの国 ニュース

- 2 「オリエンテーリング中級」公認牧場さんぽ
- 3 「七夕流しそうめん」楽しむ 連載コラム「自然の扉 ひらけごま」
- 4 ジャガイモ収穫 家族でワイワイしぜんのことあれこれ

第581号 2018年9月号

発行 社会福祉法人こどもの国協会  
〒227-0036 横浜市青葉区奈良町700(☎045-961-2111)  
編集・制作 (株)朝日新聞メディアプロダクション 印刷 (株)朝日プリンテック

こどもの国ニュースの用紙は  
王子製紙株式会社のご提供によるものです



都心からわずか30キロの「こどもの国」にこんな自然があるなんて、といわれることがありません。後で触れますが、興味深い歴史を持つこどもの国の自然を紹介しているのが、白鳥湖畔のビジターセンターです。

基本的に土日10〜16時に開きます。今年度から季節を問わず開館しています。園内で捕まえた生きたへび、カメ、魚、昆虫が観察でき、野鳥やへびのはく製、昆虫の標本もあります。

## 園内の豊かな自然分かりやすく ビジターセンター展示やミニ工作

これからの季節には、「どんぐり笛」を作るミニ工作を行う予定ですのでお楽しみに。詳しくはホームページで。

この土地は、昭和初期にはわずかな農家が生活する雑木林でした。今から80年前の1938年に国が土地を買い上げ、戦争のための弾薬庫を整備しました。戦後はそのままアメリカ軍に接収され、61年にこどもの国建設のため日本に返還されました。

このため一般の人が足を踏み入れられず、手付かずの自然が多く残ったというわけです。こどもの国は65年に開園し、5月5日に53歳になりました。

### お願い

こどもの国は、皇太子殿下(現天皇陛下)のご成婚記念事業として、全国から寄せられた国民のお祝い金を基金に、昭和40(1965)年に開園しました。以来、自然の中で子どもたちがのびやかに遊べる施設づくりと独自の遊びの場の提供に努めてきました。

小紙は開園当初からこどもの国の活動や取り組みを紹介し、各地の教育委員会のご協力で、全国の小・中学校に広く配布していただいています。引き続き配布していただくよう、お力添えをお願い申し上げます。

教育長 各位  
教育事務所長各位  
社会福祉法人こどもの国協会

# さあ!バッタの楽園へ



かんさつ会  
バッタ飛ばし  
枝と針金で工作 あるよ



16日(日)、17日(祝)に「バッタのかんさつ会」を開催します。10時半に正面入口広場に、虫あみと虫かごを持って集まってください。

毎年、シヨウリヨウバッタやオンブバッタ、クルマバッタ、ヒナバッタなどが見られます。何種類のバッタと出会えるかな?

例年9月は残暑が厳しいですが、しのぎや早く秋の兆しを思わせる日も増える月です。そんな季節のこどもの国の主役はバッタたち。草地に足を踏み入れると、ここかしこで跳びはね、「バッタの楽園」です。そこでバッタイベントを紹介します。

## 9月に楽しいイベントいろいろ

遠くまで飛びそうな、大きなバッタを捕まえたなら、虫かごに入れておきましょう。13時から中央広場で行われる「バッタ飛ばし大会」に、自分で捕まえた「マイバッタ」で挑戦してみよう。バッタを飛ばして、その距離を競います。昨年の記録は約44メートルも飛んだトノサマバッタII写真下。最長記録を出した人には景品をプレゼントします。参加は無料です。

両日、児童センター工作教室で「バッタを作ろう」があります。木の枝と針金を使います。頭と胴の比率や、足の構造、長さを調べておくと、より本物そっくりのバッタを作ることができますよ。各日3回。定員各15人、参加費300円です。

30日(日)には、「秋の虫と木の実のかんさつ会」も。虫の美しい鳴き声をたよりに、キリギリスやコオロギなどを探しながら、色づきはじめる木の実を観察します。10時半にビジターセンター前に集合。参加は無料です。お待ちしております。

俺は仮面ライダーの  
王となる!

**9月2日スタート! 毎週日曜午前9時~テレビ朝日系で放送!**

©2018 石森プロ・テレビ朝日・ADK・東映

こどもの国 9月・10月の催し ☎045-961-2111

■9月

- 1日国、2日国 ペットボトルロケットを飛ばそう 10時～15時、中央広場。ペットボトルに紙パックの翼をつけて飛ばしてみよう。雨天中止。材料がなくなり次第終了。
- 1日国、8日国、15日国 あそびの広場 11時～15時、せせらぎ前テント。簡単な工作で遊ぼう。雨天中止。
- 8日国、9日国、29日国、30日国 軽スポーツであそぼう 10時～15時、中央広場。竹馬、フラフープ、なわとびなどの無料貸し出し。雨天中止。
- 8日国、9日国、15日国、16日国、17日国、29日国、30日国 たんぼぼフリーマーケット 9時30分～16時、中央広場。雨天中止。出店希望の方は「たんぼぼフリーマーケット」☎090・9376・6098まで。
- 9日国 ゆめゆめマーケット 13～15時、児童センター。使わなくなったおもちゃや子供服、絵本などを、マーケットで使えるお金「チャイル」に交換でき、お店で買い物を楽しめる。詳細はHPで。
- 15日国～17日国 自然スタンプビンゴ 開園～14時30分、正面入口広場受付。参加費100円。雨天中止。
- 16日国 紙飛行機を飛ばそう 10～14時、なかよし広場。輪ゴムで飛ばす紙飛行機を無料で町田紙飛行機倶楽部のスタッフが指導。雨天中止。
- 16日国、17日国 バッタのかんさつ会 1面参照。雨天中止。
- 16日国、17日国 バッタ飛ばし大会 1面参照。雨天中止。
- 17日国 敬老の日は65歳以上入園無料（年齢のわかるものをご持参ください）。
- 23日国 紙芝居ライブ 11時、13時、14時30分の3回、児童センター。「心をつなぐ紙芝居の会」の森内直美さんによる実演。
- 30日国 秋の虫と木の実のかんさつ会 10時30分、ビクターセンター前集合。所要時間約1時間半。雨天中止。
- 30日国 フープマン・ユーヤのフラフープ教室 13～15時、中央広場。ギネス記録保持者のフープマンから技を直伝してもらえる。雨天中止。

■10月

- 1日国～30日国 あっ木（秋）の実ビンゴ 22種類の木の実を紹介したビンゴシートを持って木の実を探してみよう。正面入口案内所で受け付け。参加費100円。
- 6日国、13日国、20日国 あそびの広場 9月と同じ。
- <こどもの国秋まつり 6日国～8日国> 中央広場。
- 7日国 ヒーローショー 11時30分、14時の2回。雨天時は皇太子記念館。無料。
- 8日国 第5回フープマン・ユーヤ杯フラフープ大会 詳細後日HP。雨天時は皇太子記念館。無料。
- 6日国～8日国 けん玉教室 日本けん玉協会の先生が指南。10時～15時。雨天中止。
- 6日国～8日国 自然スタンプビンゴ 9月と同じ。
- 6日国～8日国 軽スポーツであそぼう 9月と同じ。
- 7日国、8日国 かざぐるまづくり 10～15時。
- 6日国～8日国、27日国、28日国 たんぼぼフリーマーケット 9月と同じ。
- 8日国、21日国 紙芝居ライブ 9月と同じ。
- 13日国、14日国 自然スタンプビンゴ 9月と同じ。
- 21日国 紙飛行機を飛ばそう 9月と同じ。
- 21日国 第37回こどもの国吹奏楽コンテスト 10～16時、皇太子記念館。鑑賞自由。
- 21日国 青空コンサート 10～15時、中央広場。鑑賞自由。雨天中止。
- 27日国、28日国 家族でサツマイモ掘り 10時30分、13時の2回、定員各部60組、児童センター奥の畑。参加費700円。小雨決行。応募は往復ハガキで10月12日迄必着。詳細はHPで。
- 27日国、28日国 軽スポーツであそぼう 9月と同じ。
- ◇児童センター工作教室 開始時間は10時30分、13時、14時30分の3部制。定員は各部15人。参加費300円▽9月9日国、23日国、24日国ビー玉万華鏡▽16日国、17日国 バッタを作ろう▽10月7日国、8日国なわとび作り▽21日国むにゅむにゅ星人
- ◆わくわく焼き物体験 開始時間は午前の部10時30分、午後の部13時30分、児童センター。定員は各部20人、参加費800円。仕上がりは約2カ月後。開園より児童センターで受け付け。▽9月2日国手ロクロお皿。小学校高学年向け▽30日国手型プレート▽10月14日国たたら作りのカッパ。小学校高学年向け▽28日国手型プレート
- こどもの国牧場の催し■ 問い合わせ☎045-962-0511
- ◇バターづくり教室/日曜 13時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着12組、参加費1組500円。
- ◇チーズづくり教室/日曜 14時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着8組、参加費1組500円。
- ◇乳搾り体験/土曜、日曜、祝日 11時、牧場牛舎前。開園より牧場エサ売り場で整理券配布。先着50人（4歳以上対象）、参加無料。雨天中止。

「オリエンテーリング中級」公認

園内のコースマップも販売

こどもの国には、常設のオリエンテーリング（OL）コースが、初級と中級の二つあります。初級は1972年から、中級はこの春に、公益財団法人日本オリエンテーリング協会（JOLA）の公認コースになりました。OLには2種類の楽しみ方があります。「ポイントOL」が一般的で、地図上に示されたチェックポイントを所定の順序で

通過し、できるだけ短時間でゴールする競技。こどもの国の距離は各6キロメートルで、ともに2時間程度で回れます。一方、「スコアOL」はチェックポイントを制限時間内に好きな順番で、できるだけたくさん通過する競技です。制限時間を設定できるので、スケジューリングが組みやすく、小学校の体験学習や企業の福利厚生、新人研修など団体向けに最適です。入口案内所でコースマップを1部50円で販売。OL用コンパ

スを無料で貸し出しています。地図の読み取りの練習や素早い判断力、体力増進に大いに役立ちます。園内の2コースは、走破した距離を100キロメートルごとに認定する、JOLAの100キロ・コンペの対象でもあります。ぜひ挑戦してみてください。



中高年の方を中心に愛好家が多いグラウンドゴルフ。高度な技術を必要とせず、しかも全力を出す場面と、集中力や調整力を発揮する場面がうまく組み合わせられています。ルールもごく簡単で、初心者でもすぐに始められることが人気の理由です。そんなグラウンドゴルフを園内の多目的広場でプレーすることが出来ます。ダスト舗装された広場は、縦横50mの広さを使い、大会に必要な8コースを設定できます。必要な道具一式はお持ち込みください。

グラウンドゴルフ 気軽にプレー  
多目的広場 8コース設定可



多目的広場は予約制です。平日は比較的空いていますので、スケジュールが組みやすいです。

最近利用していたいただいたグループにお話をうかがいました。「近くの公園を借りて週2回ほど練習をしています。大会に必要な50mのコースを設定できないのが悩みでした。多目的広場は広く、ふだんと違う地面のコンディションなので、転がり方も違って、とても練習になりました。年に3回ある地元の大大会に向けて頑張ります」と意欲を募らせていました。

ガチヨウ 豪快に水浴び

水しぶきが飛んでくることも

牧場さんぽ

こども動物園の入口にある池に、ガチヨウ、アヒル、アイガモが8羽います。なかでもガチヨウたちは、人が来ると大きな声で鳴きながら近づいてくるので、とてもにぎやかです。6羽いるガチヨウは親子で、オスの「ガー」とメスの「グース」、その子どもは「イレブン」「カズ」「ロク」「ハチ」という名前です。

聞かれます。そんなガチヨウの池も、暑い時期は水温が上がり、苔が付きやすく、すぐに緑色になってしまいます。10日に一度くらいの間隔で掃除をします。タワシでゴシゴシこすらないと、苔は落ちません。洗うのはなかなか大変ですが、池がきれいになると鳥たちがいつもうれしそうに泳いでいます。洗うのはなかなか大変ですが、池がきれいになると鳥たちがいつもうれしそうに泳いでいます。



さらにガチヨウ池をにぎわせているのが鳥たちの「水浴び」です。夏の間はとくに頻繁に見られます。一年を通して水に入って泳ぐ水鳥のなかで、アイガモやアヒルに比べ、ガチヨウはそれほど水に入りません。でも、若い世代のハチ、ロク、カズの3羽は池が好きなのか、よく泳ぎます。体が大きく、水に入ると「ジャボン」と大きな音をさせ、豪快に水浴びをします。潜って首や背中を水をかけた後、羽根をパタパタと動かして体についた汚れや虫を落としたり。両方の羽根を同時にやったり、右と左を順番にやったりと念入りです。

動物園に来たら、ぜひガチヨウの池に注目してみてください。もしかしたら水しぶきが飛んで来て、鳥たちからの涼しさのおすそわけがもらえるかもしれません。一羽ずつ名前がついていますので、お気に入りの一羽を見つけてみてください。

# 七夕流しそうめん おいしいよ

## セミの羽化・カラスウリ 観察満喫

7月7日(土)と8日(日)に野外炊事場で「七夕流しそうめん」が開かれ、参加した224人がお腹いっぱい食べました。

具材や薬味をみんなで手分けして用意し、スタッフが大釜でゆでたそうめんも協力して水洗いして、さあ本番です。子どもたちは、十メートルほどの半割りの青竹でできた流し台の両側に陣取ります。そうめんが流れると、競うようにして次々とすくい上げ、「うまい」「おいしい」「最高」と笑顔で味



わいました。プチトマトやミカンなどが流れると、麺そっちのけの子もこのイベントは食べるための器やハシを自作するのが特徴です。園内で切り出した青竹を、親子が協力して、ノコギリやナタ、ナイフを使って形を整え、見事な「作品」を作り上げました。夏ならではのイベントを、家族で大いに楽しみました。

夏休み恒例の「昆虫教室」と「セミの羽化とカラスウリの花かんさつ会」を、7月29日(日)、8月5日(日)の昼と夕方に開催しました。

昆虫教室には、106人の家族が参加。カプトムシやトンボなどの昆虫の生態を学び、バッタやトンボなどの昆虫



採集や、虫を集める仕掛け「トラップ」を観察して回りました。

セミの羽化とカラスウリの花かんさつ会は、唯一の夜のイベントです。214人の家族が参加し、薄暗くなってきた7時ごろから、懐中電灯を手に内周道路を1周するナイトハイイクに出かけました。

羽化するセミがいるかどうか、木の枝や葉っぱを照らして探します。羽化の真っ最中のセミを見つけると、子どもたちは目を輝かせ、食い入るように見つめていました。

道中、レースのようなカラスウリの花を観察。あまりの華麗さにため息がもれました。二つのトンネルでは、真っ暗闇の体験も。最後に、白い布に光を当てたライトトラップに集まる虫たちを観察しました。夜の自然のショーを満喫し、家路につきました。

## 体験し学ぶ防災寺子屋



### 富士山こどもの国

富士山こどもの国(静岡県富士市)は、防災教室「こども防災寺子屋」を開催しています。毎年、3〜5回の実施で、今年度は5月27日(日)に、国土交通省中部地方整備局富士砂防事務所による「富士山は生きている」を開き、28人に参加していただきました。

静岡県民の生活に深くかわる富士山の歴史を学びます。噴火で溶岩がどのように流れてくるかを知る3Dシミュレーションを体験してもらいました。ふだん立ち入ることができない危険区域の大沢扇状地も特別に見学し、参加した子どもたちに修了証を授与しました。

運営方針として「自ら観察する力」「自ら聞ける力」「自ら考える力」を備えてもらおうと、これまで外部の団体や識者との協働で、農業体験、飼育体験、サバ

「各地のこどもの国」欄を改編し、9月から、各園の取り組みや話題を随時掲載します。

### 各地のこどもの国(※内容は各園ウェブページ等をご参照ください)

- 北海道子どもの国(砂川市) ..... ☎0125・53・3319
- 霊山(城)こどもの村(福島県伊達市) ..... ☎024・589・2211
- 千葉こどもの国「キッズダム」(市原市) ..... ☎0436・74・3174
- 愛宕山こどもの国(甲府市) ..... ☎055・253・5933
- 富士山こどもの国(静岡県富士市) ..... ☎0545・22・5555
- 愛知こどもの国(西尾市) ..... ☎0563・62・4151
- 岐阜県こどもの国(養老町) ..... ☎0584・32・0501
- びわ湖こどもの国(滋賀県高島市) ..... ☎0740・34・1392
- 鳥取砂丘こどもの国(鳥取市) ..... ☎0857・24・2811
- 沖縄こどもの国(沖縄市) ..... ☎098・933・4190



秋を代表する植物として親しまれてきたことがわかります。種類がいくつもあり、山に生えると言われているヤマハギ、宮城県に多く自生するミヤギノハギ、道端や空き地に生えるアレチヌスビトハギ、河原や草地などに生えるメドハギなど。7月から10月に、白や赤紫



## 秋彩るハギ地中に秘密

秋を代表する植物として親しまれてきたことがわかります。種類がいくつもあり、山に生えると言われているヤマハギ、宮城県に多く自生するミヤギノハギ、道端や空き地に生えるアレチヌスビトハギ、河原や草地などに生えるメドハギなど。7月から10月に、白や赤紫

色の花を咲かせます。万葉集でも人気のある植物で、百四十一首も詠まれています。ハギの由来は、地上部分は一부를残して枯れてしまうにもかかわらず、毎年春先に枝からたくさんの芽を出すことから「生え芽」がハギになったという説があります。秋のお彼岸に食べられるおはぎは、表面のつぶ餡の様

ほうきをつくるのにも利用されてきました。ハギは荒地や開発されたばかりの土地、道路脇などに真っ先にあらわれるパイオニア植物と呼ばれています。それは栄養の少ない土地でも生えることができるからです。マメ科の植物には根に根粒菌が共生しています。土壌微生物の根粒菌は空気中の窒素を変換し、植物に供給する役割を果たします。そのおかげで、日当たり

細い枝に可愛らしい葉と花。万葉集の時代から人気のハギを愛でに、秋の花見に出掛けてはいかがでしょうか。 (プロ・ナチュラリスト) 石井 碧

ワクワクに、フキフキを。

アルコール 無香料      ノンアルコール 無香料

99%除菌 アルコール 無香料      ノンアルコール オレンジの香り

**スマートブタ ウエットン 除菌**

領域をこえ 未来へ **OJI**      やわらか♡ハート **nepia**

※ご使用の際は、商品に記載された<ご使用上の注意>をよく読んでからご使用ください。



**「ヌルデミミフシ」とはウルシ科の植物「ヌルデ」にできる虫こぶのこと。五倍子、付子などとも呼ばれます(以下フシ)。虫こぶとは、アブラムシなどが植物に寄生し、一部が変形してふくらんだものです。ヌルデ**

**しぜんのこと  
あれこれ**

**寄生での虫こぶ  
黒い染料になる**

ヌルデミミフシ

の場合は、ヌルデシロアブラムシが寄生してできます。秋に見られ、大きな金平糖のようなものがヌルデの葉の間にくっついて見えます。採集して半分は切ってみると、中はアブラムシだらけです。

このフシはタンニンという成分を大まか多く含み、これが鉄分と混ざると黒い染料になります。昔は結婚した女性が、歯を黒く染める「お歯黒」という習慣があり、その染料はこのフシを利用していました。

昨年採って乾燥させたフシを使って木綿の糸を染めてみると、紫がかかった黒色になりました。昔の人はどうして、このようなものから黒い染料がとれることを知ったのでしょうか。非常に深く自然を知っていたことに驚かされます。

(催事広報課 宮下健一)



こどもの国の「みどりのボランティア」が作物を育てています。実りの時期には、収穫イベントを開催しています。

**ジャガイモ収穫 家族でワイワイ**

**プリプリの枝豆も**

7月14日(土)と15日(日)に「家族でジャガイモ掘り」が開かれ、猛暑のなか、71家族258人が参加しました。今年は生育が早く、ボランティアが事前に収穫を済ませておいたジャガイモもあり、予定の5株のうち、子どもたちは3株を掘り上げました。今年は、栽培した新玉ねぎも販売。もしかして夕飯は肉じゃが!? だったかもしれないね。

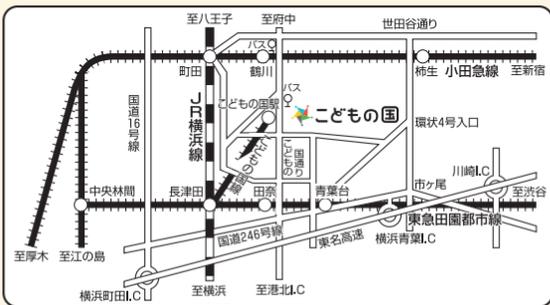
毎年人気の「枝豆収穫」は、8月4日と5日の土、日に行われ、82組273人が参加。家族ごとに畑に入り、青々とした葉つきの、身が詰まったプリプリの枝豆7株を収穫しました。根元から一気に引き抜こうと、力が入りすぎ、勢い余ってしりもちをつく子も。あちらこちらで笑い声が聞こえました。無農薬の安心安全な野菜を味わっていただきました。

〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700  
☎045-961-2111 Fax045-962-1366  
http://www.kodomonokuni.org

開園時間 9時30分～16時30分(7月、8月は17時まで)  
入園は15時30分まで(7月、8月は16時まで)

休園日 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は開園します)、12月31日、1月1日

交通 東急田園都市線・JR横浜線「長津田駅」でこどもの国線に乗り換え7分、「こどもの国」下車▽小田急線「鶴川駅」下車、「こどもの国」経由奈良北団地行き小田急バス10分、「こどもの国」下車



入園料	一般	団体		回数券 11枚つづり (6カ月有効)	年間パスポート	
		30人以上	300人以上		年間利用券	ウィークデイパス
おとな	600円	480円	360円	6,000円	10,000円	3,000円
高校生	600円	360円	290円			
中学生	200円	160円	120円	2,000円	5,000円	1,000円
小学生	200円	120円	90円			
幼児※	100円	80円	60円	1,000円	4,000円	500円

◎平日シルバー割引 65歳以上の方の平日(土曜・日曜・国民の祝日・休日以外の日)の入園料は300円。入園券売り場で身分証明書など、ご本人の年齢が確認できるものを提示して、「平日シルバー券」をご購入ください。

◎障害者手帳・療育手帳・小児慢性特定疾患児手帳・精神障害者保健福祉手帳などをお持ちの方は本人と付き添い1人が半額になります。入園券売り場で手帳をご提示ください。※幼児は3歳以上です。0～2歳は無料。

駐車場(1700台収容)	普通車	マイクロバス	大型バス
駐車料(1日1回の料金)	900円	1,100円	1,600円

◎土・日・祝日は駐車場と周辺道路が大変混雑します。電車・バスのご利用をお願いします。

■雪印こどもの国牧場 〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700  
(雪印こどもの国牧場は、こどもの国の園内にある施設です)  
ご案内 ☎045-962-0511 Fax045-962-0512  
http://www.kodomonokuni-bokujyo.co.jp

**日本赤十字社神奈川県支部**

こどもの国を応援します

日本赤十字社といえば病院や献血、災害救援で知られています。園では毎夏、神奈川県支部の水上安全法指導員が、プール監視員に救助や救命の実技を教えてくださいました。第一ですが、倒れている人がいたら意識や呼吸を確かめます。監視員と



**プール監視員に救助の実技指導**

なる学生スタッフは、心臓マッサージ(胸骨圧迫)をし、人工呼吸を頼み、AED装置を取りに行つてもらった。近づく人に119番通報を頼む時も、「心臓マッサージの動作を休まないこと」と言い聞かされました。「胸を押すのは、血液が流れるようにするため」「AEDは、けいれんしている心臓を正常に戻すため」と聞き、何のための応急処置なのか納得していました。

指導員の園田恵二さん(58)は、冷静に観察し、出来る限りの手当てをして、医療機関につなげていくことが大切だと言います。勤め先は幼稚園の事務。他の指導員も勤めがあり、日赤はこうしたボランティアに支えられ、「いのちと健康」を守る幅広い活動をしています。神奈川県支部の赤十字ボランティアにGW期間中にも、こどもの国だけが人の手当てをしていただいています。

月刊 1からわかるニュースマガジン juniorAERA

# ジュニアエラ

毎月15日発売 ●定価490円(税込) A4判変型 オールカラー52ページ 定期購読受付中!

ジュニアエラなら、政治も経済も国際問題も気になるニュースがよくわかる! 大人も知りたい基礎知識が満載。

ジュニアエラは私立中学校の入試問題や学校・学習塾の教材にも使われています。

親子で読める!! 受験勉強にもお役立ち!!

職業インタビュー、ものづくりの現場イラストポ、本の紹介など、楽しくパラエター豊かな誌面を展開。

●政治、経済から科学、文化、スポーツまで。毎日のニュースをジュニア向けにわかりやすく解説。

●教科書では学べない新鮮なニュースと深い分析で、中学・高校受験の社会・理科系科目にも対応。

朝日新聞出版 すべての人に、価値ある一面を

お求めは書店、ASA(朝日新聞販売所)でどうぞ。 https://publications.asahi.com/

雪印メグミルク

## 骨密度を高める 働きのある MBP® 配合

通常30本 5,355円(税込) **今なら! 通販限定 10本お試し価格**

毎日骨ケア MBP® お試しセット 50ml×10本(10日分) **980円(税込) 送料0円**

1本に牛乳4本分(約800ml)の MBP®40mg 配合

信賴の実績 累計販売本数 **7,000万本突破!** ※2017年6月30日現在

まずは**10日間**お試しください。

お電話でのご注文は、雪印メグミルクダイレクト お客様係まで

お試しセットのご注文は**今すぐ!** ☎0120-3000-90 F17171

受付時間 / 9時～18時(期間中無休)

※本商品は食品のためお客様のご都合での返品は受けできません。